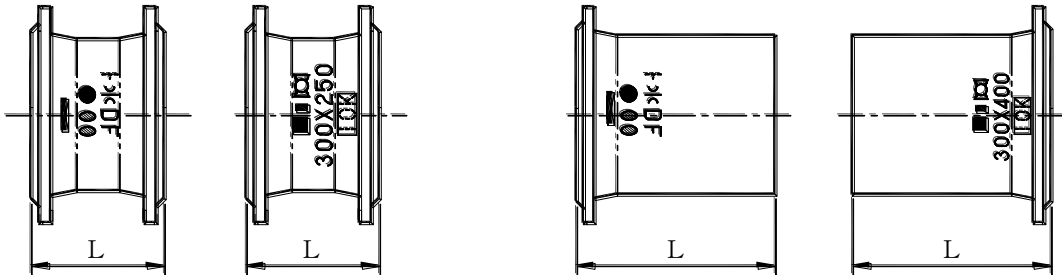


**異形管の表示記号及び表示方法 付図, 26/34**  
**両フランジ短管及び片フランジ短管の鑄出し表示方法【出典：JDP A Z 2004】**  
 両側表示

呼び径 75~350

両フランジ短管

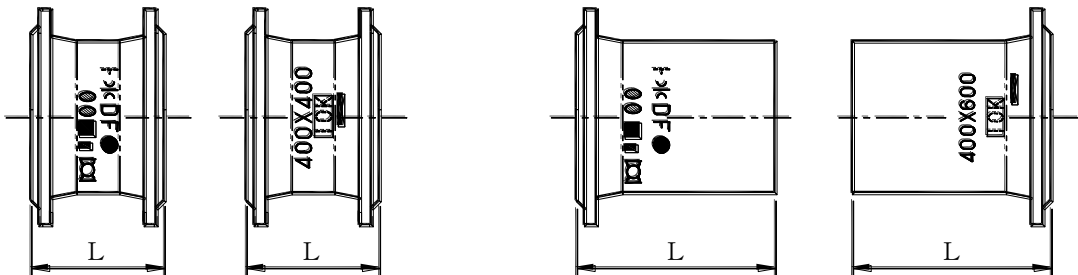
片フランジ短管



呼び径 400~600

両フランジ短管

片フランジ短管



7.5K DF ● ○ ▣ ▤ 300X250 10K

単位 mm

呼び径	有効長(L)		号数
	両フランジ短管	片フランジ短管	
75	100 以上 250 未満	250 以上 450 未満	2号マーク
100		300 以上 450 未満	
150	100 以上 350 未満	300 以上 500 未満	3号マーク
200	150 以上 350 未満	350 以上 500 未満	
250	200 以上 350 未満		5号マーク
300・350	200 以上 400 未満	350 以上 600 未満	7号マーク
400~500	250 以上 500 未満	400 以上 700 未満	8号マーク
600	300 以上 500 未満		

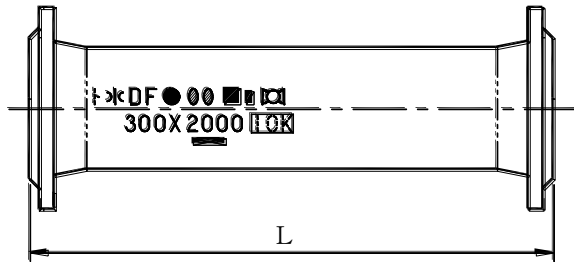
- 備考 1. 両側表示は、有効長(L)が表の範囲の場合に適用する。  
 なお、片フランジ短管で有効長(L)が表より短く、挿し口部が接合されない場合は、挿し口部の表示をしてはならない範囲に表示してもよい。
2. 有効長(L)が表より短い場合は、フランジの外周面に打刻表示する。ただし、製造業者名又は委託業者名の略号、製造工場の略号又は受託工場の表示及び日本ダクタイル異形管工業会の記号は、フランジのハブ部付近に鑄出し表示する。
3. 呼び径 400~600 の管理番号は、7.5Kフランジの場合、呼び圧力の位置に表示する。

異形管の表示記号及び表示方法 付図, 27/34  
 両フランジ短管及び片フランジ短管の鑄出し表示方法【出典：JCPA Z 2004】

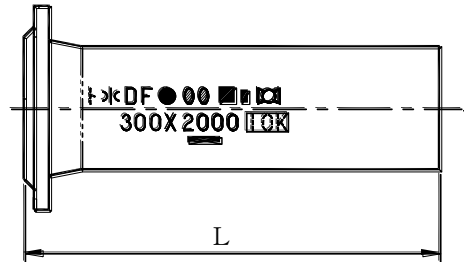
片側表示

呼び径 75~600

両フランジ短管

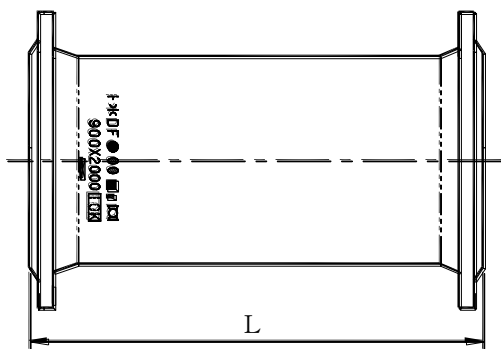


片フランジ短管

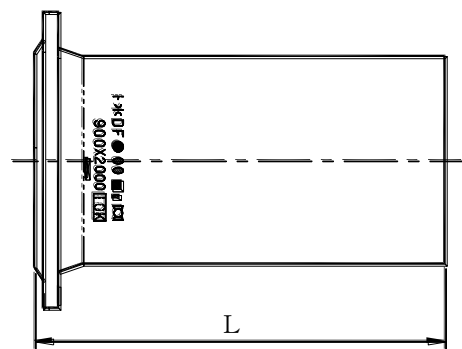


呼び径 700~2600

両フランジ短管



片フランジ短管



↑ 水 DF ● ○ ○ ■ □ 300X2000 TOK

単位 mm

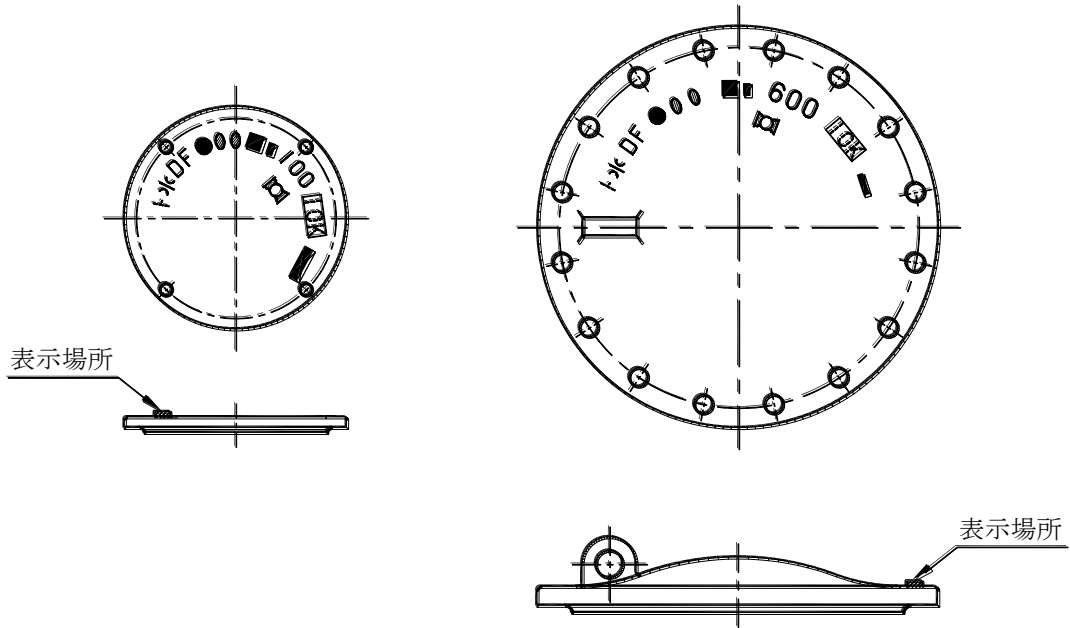
呼び径	有効長(L)		号数
	両フランジ短管	片フランジ短管	
75・100	250 以上	450 以上	3号マーク
150~250	350 以上	500 以上	5号マーク
300・350	400 以上	600 以上	7号マーク
400~600	500 以上	700 以上	8号マーク
700~1000	400 以上	500 以上	
1100~1500	500 以上	600 以上	10号マーク
1600~2000	550 以上	700 以上	11号マーク
2100~2600	600 以上	750 以上	

- 備考 1. 片側表示は、有効長(L)が表の範囲の場合に適用する。  
 2. 表示方法は、フランジ長管及び片フランジ長管にも適用する。

異形管の表示記号及び表示方法 付図, 28/34  
 フランジふたの鑄出し表示方法【出典：JCPA Z 2004】

呼び径 75~250

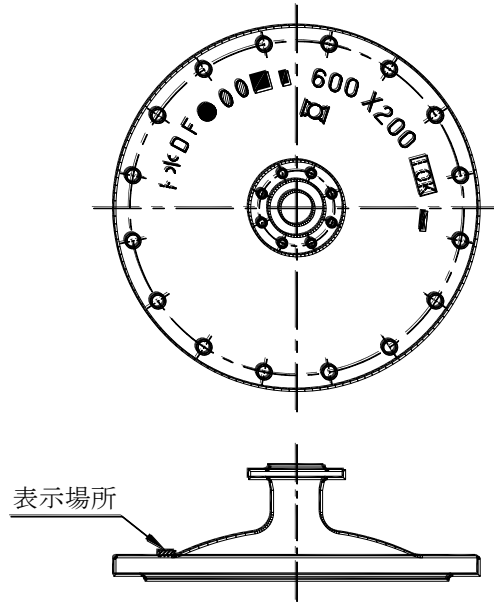
呼び径 300~2600



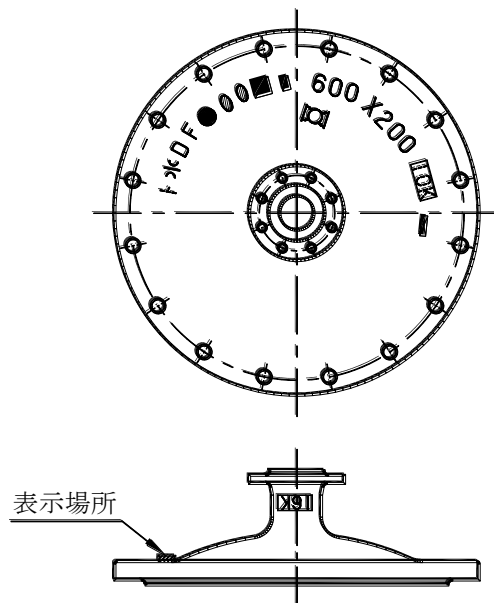
ト ㄥ DF ● ◊ ◊ ◻ ◻ 600 LOK ◻ ◻ ◻ ◻

呼び径	号数
75・100	3号マーク
150~250	5号マーク
300~600	7号マーク
700~1000	9号マーク
1100~1500	10号マーク
1600~2600	11号マーク

異形管の表示記号及び表示方法 付図, 29/34  
 人孔ふたの鋳出し表示方法【出典：JCPA Z 2004】



呼び圧力が異なる場合



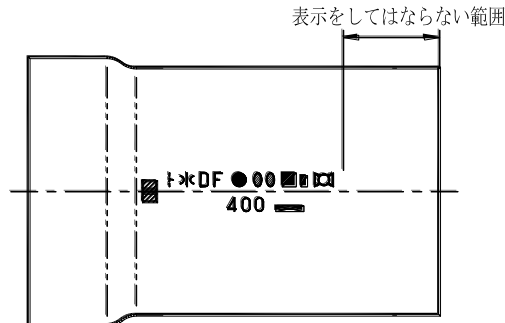
1.5k DF ● ◊ ■ 600X200 7号 5号

呼び径	号数
75・100	3号マーク
150～250	5号マーク
300～600	7号マーク

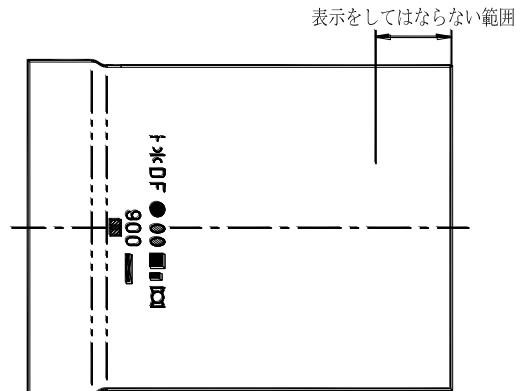
備考 呼び圧力が異なる場合、それぞれのフランジに呼び圧力を表示する。

異形管の表示記号及び表示方法 付図, 30/34  
 挿し短管の鋳出し表示方法 (PN形) 【出典: JPA Z 2004】

呼び径 300~600



呼び径 700~1100



■ 1\*DF ● 00 ■ □ 900 ■

呼び径	号数
300~ 600	8号マーク
700~1000	9号マーク
1100	10号マーク

- 備考 1. 接合形式は、管体部に表示する。  
 2. 呼び径 300~600 は、円周方向に表示してもよい。この場合、両面表示にしてもよい。  
 3. 挿し口部の表示をしてはならない範囲は、下表による。

挿し口部の表示をしてはならない範囲

呼び径	NS形	S II形 (参考)	KF形	UF形	S形	K形
300	255	275	180	—	—	180
350	260	280	180			180
400	275	285	210			210
500	325	—	210	—	340	210
600	325		210		340	235
700	380		240	175	380	240
800	380		240	175	380	240
900	380		250	175	380	240
1000	385		—	180	395	270
1100	—		—	180	395	270